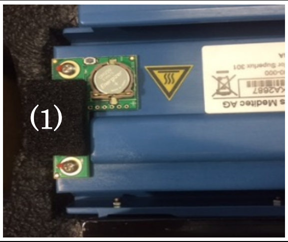
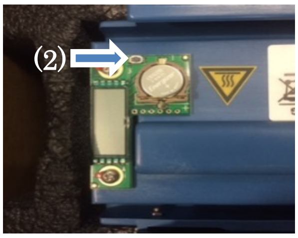
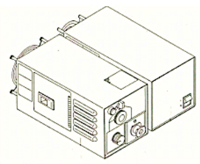
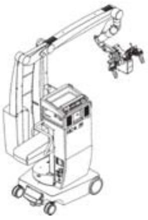
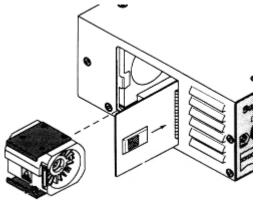
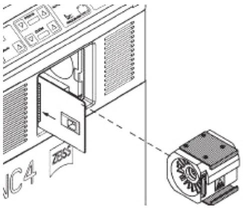
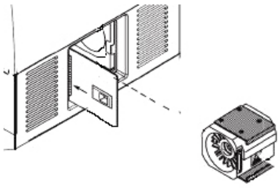
キセノンランプの取り扱いについて

この度は弊社キセノンランプをご購入いただきましてまことにありがとうございます。
使用方法と注意点を以下に記載いたしますので、ご一読くださいますようお願い致します。

使用方法：

<table>
<tr><td>交換する前にランプ上の黒いスポンジ（１）を取り外してください。その後、点灯するたびにランプの点灯時間がカウントされます。</td><td>カウンター横のボタン（２）を押している間だけ点灯時間が確認できます。</td></tr>
<tr><td>
</td><td>
</td></tr>
</table>

交換方法：

<table>
<tr><td>機種名</td><td>スーパールクス 300</td><td>スーパールクス 301</td><td>手術顕微鏡 OPMI Neuro/NC4
手術顕微鏡 OPMI Neuro MultiVision</td><td>手術顕微鏡 OPMI Neuro MultiVision マウントタイプ</td></tr>
<tr><td>外観</td><td></td><td> </td><td></td><td> </td></tr>
<tr><td>交換方法</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
</table>

警告：

- 本装置のキセノン照明は高輝度・高照度であり、組織乾燥や熱傷等が発生するおそれがあるため、手術部位に対する照明の明るさと照明時間は最小限に抑えてください。
- 本装置のキセノン照明を使用中には、手術部位及びその周辺組織の冷却対応を行ってください。組織乾燥や熱傷等が発生するおそれがあるため、特に次の場合には注意を必要します。
  - ➢ 手術用顕微鏡の対物レンズの焦点距離（作業距離）が短い状態で、手術部位及びその周辺組織へ長時間照明をする場合。
  - ➢ 本装置の照明の明るさを高く設定している場合。
  - ➢ 血流の少ない組織へ照明をする場合。
- 冷却対応例：
  手術対象部位へは、生理食塩水を頻繁にかけてください。冷却対応により、照明光による熱作用を軽減させることできます。
- 手術対象部位以外は、滅菌済みガーゼ等で覆ってください。これにより照明光にさらされることが避けられます。
- 光源装置の換気口を塞がないでください。火災を起こすおそれがあります。
- 点灯不良となって間もないキセノンランプ又はハロゲンランプを交換する場合には、それらのランプが高温である可能性があるため、手袋等で熱傷防止に努めてください。

注意：

- キセノンランプの点灯有効時間は 500 時間です。

カールツァイスメディテック株式会社
〒160-0003東京都新宿区本塩町22番地
電話番号　03-3355-0331